

荒川区商連ニュース

No.237
2014.12.20

発行

荒川区商店街連合会
〒116-0002
荒川区荒川 2-2-3
荒川区役所 6階
産業振興課内
TEL 03-3803-3003
FAX 03-3802-3646
発行人 小野塚 鷹一

編集

諏訪山デザイン事務所
Eメール：
arakawa@j-passage.com

本号の主な内容

- 1~2=プレミアム付きお買い物券発売
 - 3=経営者研修会報告
 - 4~5=地域商店街活性化事業報告2(にぎわい事業) / だっちゃん市
 - 6=FROM区役所
 - 7=旭電化通り商工会振組等の広域商店街事業報告
 - 8=ニュース / 三河島駅前再開発ビル完成 / 青年部だよ
- り20

おぐぎんざ商店街では午前10時の発売前から長蛇の行列ができた



本年も販売額1億円分を好評完売 プレミアム付きお買い物券

平成26年度の区内共通プレミアム付きお買い物券、1億円分(プレミアム込みで1億1千万円分)が11月30日午前10時から21商店街で一斉に発売された。多くの販売所では、時間前からお買い物券を購入する人たちの行列ができる人気だった。

■発売の時間前から行列が

区商連のプレミアム付きお買い物券発行事業も今回で8回目。10%のプレミアムのメリットも年々その人氣が浸透し、各販売所での販売も一人あたり限度額の5万円分を購入する消費者が殆ど、家族連れでの購入も増えている。殆どの販売所では発売時間前から



プレミアム付きお買い物券の山(おぐぎんざ商店街)

例年以上の行列が出来た。今年は、消費税増税や円安による物価高などで、プレミアム分の魅力を感じる消費者が増えたとも考えられる。

購入者はやはり商店街利用の多い年配層が中心だが、夫婦や子供連れで数人分購入する若い家族も目立った。おぐぎんざ商店街と熊野前商店街の2商店街合わせた販売額2千5百万分は、区内総販売額の4分の1に相当するが、いずれも販売前から長蛇の行列、1時間程で完売した。

商店会としてプレミアム付きお買い物券購入者全員(215人)にボックスティッシュ引換券を進呈したのは、荒川銀座商和会。同会の歳末抽選会(12月14、15日)会場で交換できる。昨年引き続き続く企画だ。

交換に訪れたのは、購入者のほぼ4分の3にあたる162人だった。

まちやアベニュー
プレミアムお買い物券発売プレゼント

ボックスティッシュ 引換券

引換日時 12/13(土)・14(日)
午後1時~6時
引換場所 むどりビル 1階 (三井住友銀行隣)

※ 引換券を上記日時にお持ちください。
抽選会にて、ボックスティッシュ(2箱)進呈

荒川銀座商和会の
プレゼント引換券

プレミアム付き お買い物券に 対する個店の声

「集客効果が高いので 次回も続けてこの声」

プレミアム付きお買い物券は、消費者の生活支援及び商店街の利用促進を目的とする区の支援策だ。

商店街の店舗はこの支援策をより一層活用していく必要がある。

例年、このプレミアム付き商品券を販促イベントに活用する個店も出て来ているがまだ多くはない。

数店舗のご主人に伺ったところ、「何かしたい気持ちはある、どうやるかが難しいが工夫してみたい」、「特別なことはしていないが、小額の買い物でも釣り銭は積極的に出すようにしている。現金同様に使っていただけのお買い物券として集客に活かしている」というお話や、「消費税の負担感が強い昨今、ぜひ続けてもらいたい」との声が多かった。

*

*

プレミアム付きお買い物券を購入するだけで、消費者は10%分の節約ができる。それをいかにアピールするか、そしてそのお買い物券を使ってみたくなる商品やサービスをどれだけ揃え、知ってもらうか。経営者の腕の見せ所だろう。



旭電化通り商光会



荒川銀座商和会

プレミアム付きお買い物券 販売風景



小台大通り商店街



熊野前商店街

■仲通りは今も婦人部が担当

南千住仲通り商店会でのプレミアム付きお買い物券販売は毎回婦人部に一任されている。今回は8人が受付に。各自の都合に合わせて、短い人は1時間、長い人は最初から最後まで(300万円分完売は当日午後1時10分頃)。常時4〜5人が受付に座り、注文冊数と現金の確認作業などをこなしながら、来客の切れ目には楽しいおしゃべりに花が咲く。青年部と共に同商店会にとっては欠かせない戦力となっている。

なお、仮事務所がなくなったため今回は、日曜定休の一方屋さんが自店を販売所として提供した。



会場設営から販売、片付けまで女性陣!

安心安全事業や先端メディアの活用など

経営者研修会で学ぶ

区商連では11月11日に、経営者講習会を東商荒川支部の協賛で開催。今年3月に「全国がんばる商店街30選」に選定された川崎市の本通スミ・オズ通り商店街の視察交流、併せてキリンビール横浜工場見学。参加は25名。

◆オズ通り商店街で新しい

商店街活動の動きを学ぶ◆

オズ通り商店街のある東横線元住吉駅は1日の乗降客が約6万人の賑やかな街区で、近年は生鮮三品を扱う個人商店が減っている。空き店舗は出ても大手フランチャイズ店等が出店しすぐに埋まるが、その結果として飲食店の多い街になっている。

隣の武蔵小杉駅周辺が再開発で大きく変化、駅周辺に4つの大型商業施設が出来たが、現状はまだほとんど影響は受けていない。

商店街の消費者意識調査によると、商店街へ期待する事として従来の「売り出し」よりも「安心・安全・近隣情報」等に関心が強い結果が出た。これらの結果や商店街活動の担い手も少なくなっただけでなく、商店街として売り出しの事業はこの3年間行っていない。

東日本大震災を契機に、地域貢献を重視し商店街ができる安全安心活

動に、積極的に取り組んでいる。

例えば、AED(心停止状態の心臓を電気ショックで、正常なリズムに戻す医療機器)を扱える救命士のいる商店街を作るため組合員向けに「救命士講習会」を実施、さらに、近隣の木月小学校の児童と災害発生時にどんなことができるかを体験する「木月小学校とのまちなか安全教室」を開催。

また、子育て支援として、最寄りの慶応大学の学生ボランティアサークルと一緒に、1時間500円(商店街での買い物客は無料)で子供を預かり面倒を見る「街なかボランティアピース」を実施。併せて、土曜日は学生ボランティアによる勉強や相談のる寺子屋も開催している。

近年のITへの取組みとしても、毎週木曜日発行のメルマガ「オズファミリークラブキーマール」を24年3月からスタート、現在登録は約四千名、最近では話題のLINEも開始し、現在の登録数312名、年齢

は30代の子育て層が多く、個店の集客情報の発信に活用している。

また、駅を挟んで立地するブレームン通りと年1回スタンプリーのイベントをコラボし地域一体で共存共栄を図っている。

近年、商店街には生鮮等を始め個人事業者の店舗が少なくなり、それに伴い商店街活動の担い手も減る傾向にある。

商店街IT事業も含め、少ない人材で「地域に必要とされる商店街」を発信に向け、有効な事業構築のため、多くの指針やヒントを得た研修会となった。

地元の主婦でイラストレータによる製作でPRに活躍する商店街公式キャラクター「おずっちょ」



商店街の取組みを説明するオズ通り中野副理事長

モトスミ・オズ通り商店街の安全ブック



オズ通り商店街では2012年と13年に、「安心安全事業」の一環として、地域の安全情報を掲載した安全ブックを地元の慶応大学商学部学生の協力を得て発行。今年はその発展版として活動指針を紹介した冊子を発行。地域とともに歩む商店街として活動している。



デジタルサイネージ「オズ・ビジョン」前で案内する柳沢理事長

「弁天様の日」1周年と

「都電荒川」中前駅」設置14周年祝い

三の輪銀座振組が多彩な記念事業

三の輪銀座振組は、「弁天様の日」制定1周年と都電「荒川」中前駅」設置14周年を祝うイベント、売り出しを11月1日（土）～11日（月）まで、「にぎわい補助金」事業として実施した（企画運営には中小企業診断士グループの協力も得た）。

イベントは、商店街会館前の瑞光公園を会場とした8日、9日のステージイベント「別掲」を中心に、中島弁財天願掛け札イベント（水に

溶ける特別なお札を無料配布。荒川一中そばの中島弁財天ほこらで願掛けができる）、三河島菜の特売会などを展開した。

販促事業としては、①期間中、中島弁財天及び三ノ輪橋駅そば、そして商店街加盟店3店でスタンプを押してもらおうと、自転車や商店街店舗の推奨品などが抽選で当たる中島弁財天スタンプラリー、②11日の弁天市を実施した。

天候にはあまり恵まれなかったが、地元小中学生の音楽演奏などには多数の家族や生徒らが集まり喜ばれた。

*ステージイベントの内容

地元の第六瑞光小学校金管マーチングバンドと荒川一中吹奏楽部の演奏、区内で歌謡教室を主宰する演歌歌手・朝倉由美子さんの独唱、琵琶奏者・榎本百香さんの演奏。若手芸人の漫才、戦闘力53万フリーザ（漫画『ドラゴンボール』シリーズに登場するキャラクター）、クラウンブッチイや早稲田大学ちんどん研究会のパフォーマンスなど。



琵琶演奏と鑑賞する来街者

南千住コツ通り「商店会巡りのコツ！」

商店街マップとスマホ機能を連動させたPR

事業の主な内容は、製作したマップとインターネットのぐるなびの情報連携し、商店街のお店をPR。主体となるのは街路灯に掲示するQRコードで、読み取りはほとんどのカメラ付き携帯電話で対応できる。街を歩く人が携帯やスマホ端末をかざすことで店舗情報にアクセス、お得情報の発信などで集客を増やす仕組みを本年度内に完了させる。

12月初旬に地元南千住の歴史と商



完成したコツ通り商店会のマップ

店街の詳細を掲載したマップ（写真参照）が完成したが、連携するインターネットのぐるなび使った情報発信の構築は年度内を目指し製作中。現在、コツ通り商店会の街路灯は電線地中化工事中で撤去しているため、予定では平成28年の工事完了時に改めて設置。それまでQRコードは各店内に表示で対応する。

■べるぽうと汐入商店街振組イルミネーション点灯式(予定)

12月20日（金）～平成27年3月1日（日）まで、べるぽうと汐入商店街では第1回リバーパークイルミネーションの点灯式をおこなう。

このイベントでは、初日20日（金）の点灯式では先着2百名に粗品プレゼント。翌21日（土）に歳末抽選会を実施の予定。



LEDのイルミネーションが12月1日から点灯 ハッピーモール熊野前&小台橋みずき通り

■熊野前商店街振組

12月1日、ハッピーモール熊野前商店街でイルミネーション点灯式が開催された。当日は午後2時半から6時頃までバルーンアートやお菓子プレゼントなど多数のイベントを実施、セレモニーには西川太一郎荒川区長を始め多くの来賓が列席され、スリーツワンのかけ声で一斉点灯、楽しいイベントとなった。

商店街の街路灯を中心に設置されたイルミネーションのLEDは計2万8千個、放射状に広がるデザインで商店街を明るく灯した。



ハッピーモール熊野前のイルミネーション

■小台橋みずき通り商店会

前記の熊野前商店街と同日から、街区のメインストリートや脇道に設置された38カ所の街路灯を使い、白い雪の結晶が降り注ぐイメージのイルミネーションが点灯した。



小台橋みずき通りのイルミネーション



イベントで公認キャラクターと記念撮影

「補助金なしで盛り上げる」 会員も来街者も楽しんだ、だっちゃん市

南千住仲通り商店会は11月23日（日）、第6回だっちゃん市を開催した。

実行委員長の犬竹靖さんが、「有志でにぎわいをつくる売り出しを」と提案、2011年12月に始めた企画。以後、毎年1〜2回開催している。毎回、飲食・食品関係を中心に6〜8店が商店街内の駐車場を借り、共同出店する。市への出店は少数だが、商店街ぐるみで盛り上げているのも特徴。毎回補助金は受けず、多くの会員、近隣保育園、NPO等の協力で実施している。

今回は8店が出店（うち2店は商品出品のみ）したほか、婦人部によるフランクフルトソーセージの模擬店、青年部による、「だちゃがちゃ」おみくじ、近隣の6保育園から出品してもらった約140点の絵の展示（10日間）、商店街内にある豊川稲荷の狐の文様が入った手ぬぐい染めの体験会（NPO法人千住すみだ川との共催。婦人部が協力）など多彩なイベントを組み合わせた。

天候にも恵まれ、出店者の売れ行きもよかったようだ。

「だっちゃん市木札の日」

また、市での買い上げ客先着150名には、狐のイラストと「だ」の文字を焼き込んだ木札を進呈した。この木札は、①当日のだちゃがちゃおみくじに使える。大吉にはティッシュ3箱、中吉には2箱、小吉には1箱を進呈、②12月から始まった毎月1日の「だっちゃん市木札の日」に協賛店（だっちゃん市参加の8店）で提示すると各店独自のサービスを受けられる。

この木札150個をつくったのは澤田家具店3代目の澤田吉正さん。焼き印がきちんと出るよう数種類の木で実験を重ねるなど、こだわりの職人技を發揮した。



多くの来街者はもちろん出店者、手伝った会員も楽しんだ

商店街活性化に活路あり！

～女子医大通り宮前商店会と
都立荒川商業高等学校「株式会社レガロ工房」の連携～

●都立荒川商業高等学校との縁

今から約2年前、同校の総合ビジネス科から、医大通り商店会のオリジナルキャラクター「お宮ちゃん」のデザインを
提供してもらったことが、連携のきっかけとなった。



●地域一体の取り組み

女子医大通り宮前商店会では、平成24年10月から「宮前わくわくコミュニケーション」を開催し、近隣の区民はもちろん女子医大東医療センターの小児病棟に入院している子供たちも招待し、地域と一体となってゲームやステージショーを楽しんでいる。都立荒川商業高等学校は、昨年からの輪に加わり、イベントへの協力はもちろんのこと、自ら提供したオリジナルキャラクターを中心とした商店街活性化の取り組みについて調査・研究をした。

●新たな商店街活性化策のモデルとして

今年の夏には、在籍する9名の生徒が夏休みを利用して、商店会に足しげく通い、店主の想いや商店会の歴史など様々な視点から情報収集を行った。そして、「ゆるキャラから始まる地域活性化」と題した活動を提案し、現在も商店会と手を取り合っており、新たな活性化策として、成果を期待している。

都立荒川商業高等学校は、この商店街活性化活動提案が評価され、平成26年度 第22回全国高等学校生徒商業研究発表大会（北海道旭川市にて開催）に参加し、優良賞をおさめた。また、教育活動の活性化を図るため、「株式会社レガロ工房」を平成17年に設立し、「地域交流」「地域活性化」「社会貢献」を基本理念とし活動している。主な事業としては、ポスターやホームページ制作、シンボルマーク等のデザインを手がけている。

「第5回街なか商店塾」開催に向けて

◆勉強会・グループワークから効果的な方法を学ぶ

今回も、開催に向けて勉強会とグループワークを開催した。

勉強会では、街なか商店塾の牽引役として、これまで様々なノウハウを蓄積してきたコーヒーショップあめみやの雨宮敏夫氏（三の輪銀座商店街振興組合）を招いて、「街なか商店塾」の基本的な考え方や心構え、取り組みと効果等についての講義を開催した。

グループワークでは、過去4回の「街なか商店塾」を経験した店主を

中心に、各店が検討している講座内容等について、異業種の店主が、互いに忌憚のない意見を交わしながら、効果的な運営方法について学んだ。

◆来年2月春祭りにちなんだ特集講座

次回も、幅広い層の受講者に対して、より魅力的な内容を提供できるよう、春の季節ならではのイベントや祭りにちなんだ特集を予定し、店主がプロのこだわりと工夫を凝らした講座の開催を計画している。新たな参加店も加わり、個店の魅力向上と商店街の活性化につながる取り組みとなっている。

◆荒川区功労者表彰◆

功労者表彰は、多年にわたり荒川区の発展のために力を尽くした方の功績をたたえるもので、今年度は、商工振興に尽力いただいている以下の4名の方々が本区の発展に功労顕著であった者として受賞した。

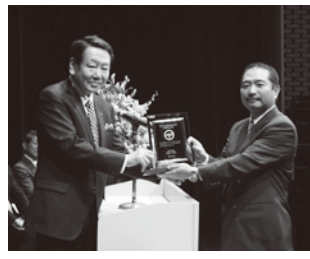
〈商工功労者〉

- 和久 昭彦 (東京女子医大通り宮前商店会)
- 成塚 正治 (尾竹橋通り三栄会商店街振興組合)
- 長戸 裕 (日暮里中央通り協同会)
- 吉野 恵巳子 (町屋駅前銀座商店街振興組合)

◆荒川区商業振興功労者表彰◆

商業振興功労者表彰は、優良または独自性のある商品やサービスを提供し、区のイメージアップ及び商店街振興に貢献した事業者等をたたえるものである。

今年度は、三の輪銀座商店街振興組合の有限会社安井商店（佃煮製造販売）が受賞した。



区の枠組みを越えた東京都広域支援型商店街事業 江戸の粋な、ビートフェスティバルを開催!

10月25日から11月20日にかけて、旭電化通り商光会商店街振組は浅草国際通り商店街連合会や日本橋八重洲地区商店街と「大江戸を体験しよう」のスローガンのもと、江戸文化に触れるイベントを開催した。

主な内容は江戸文化体験ツアーや歌謡ショーの入場券が当たるお買い物スタンプラリー、江戸時代の水運を再現する屋形船の乗船や江戸情緒を満喫する人力車体験など、隅田川水運に繋がる中央区、台東区、荒川区の広域エリアで賑やかにフェスティバルが繰り広げられた。



尾久の原防災船着場で人力車体験を楽しむ親子



旭電化通りのスタンプラリー抽選会



尾久の原防災船着場から浅草に向けて出港する屋形船



鮮やかなイベントのぼり

夢をかなえるパートナー

城北信用金庫
Johoku Shinkin

お店に華やかなムードを演出する!!

製造卸
旗・幕 のれん 四季の装飾
Xマス用品・七夕飾り
提灯・ポリ造花

装飾造花

カマトシ

〒121-0064 足立区保木間1-8-15
TEL 3883-8146(代)



当選者を招待し開催された日本の伝統歌謡ショーで熱唱する森昌子(日暮里・ホテルランウッドにて)

マル経融資 小規模事業者経営改善資金
国(日本政策金融公庫)の融資制度です。

小規模事業者のみなさんの
事業資金の調達をサポート!!

融資限度額 2,000万円

担保・保証人 不要
(信用保証協会の保証も不要)

利率 1.35%
(平成26年11月13日現在)

まずは東京商工会議所にご相談ください

審査の結果、ご希望に添えない場合もあります。
また、こちらの融資限度額は平成27年3月31日の受付分までとなります。

お問合せ・お申し込みは **東京商工会議所 荒川支部**

窓口専門相談のご案内 JAPAN RESTART 日本再出発

事業者の皆様様の様々な経営相談に専門家が対応します
～確定申告時期にあわせ、税務相談を開催しています～

相談内容	相談員	相談日	会場	相談時間
税務相談	税理士	1/27～3/10の 毎週火曜日	東商荒川支部	13時～16時
法律相談	弁護士	第2木曜日	東商荒川支部	13時～16時
建築物耐震 相談	建築士	3月14日(土)	荒川区産業展 東商ブース内	10時～16時
		3月15日(日)		
		平日・要相談	東商荒川支部	要相談

※ご相談は無料です。事前にお電話でご予約のうえご相談ください。(予約制)
※ご相談は、事業に係る内容に限らせていただきます。
※何度でもご利用いただけますが、ご相談は1回30分とさせていただきます。

営業時間: 平日9時～17時
TEL: 03-3803-0538

■歳末助け合い募金への寄付

共同募金運動の一環である歳末助け合い運動へ、集まった20万9千6百円を寄付金として荒川区社会福祉協議会を通して寄贈させて頂きました。

JR常磐線三河島駅前に再開発事業の

「アトラスブランスタワー三河島」10月完成!

この10月、JR三河島駅そばに地上34階、地下1階建ての市街地再開発ビルが完成した(商業施設は1及び2階)。三河島の南北地区が一体となった駅周辺の活性化策を視野に、建物は屋上に緑化、太陽光パネルを設置するなど環境にも配慮された設計となっている。

来年3月に常磐線の始発駅が上野駅から東京駅まで延伸される事もあり、交通便利性の向上を見越した購入者が多く、住居部分はすでに完売。地元、親交睦商店街振組の土田忠二理事長は「商店街にどんな影響があるかはまだ分からないが、320世帯もの新住人が増える事はプラス」と前向きに評価。11月現在、建物周辺はきれいに整備され、1階にコ



道路に面した1階店舗、右奥が三河島駅入口

ンビニやお弁当チェーン店は開店、2階店舗は入居待ちとなっている。

区商連新年賀詞交歓会

開催日 1月13日(火)
時間 午後2時半〜
会場 サンプル荒川

区商連青年部だより 20

◆例会&納会

12月3日夜、月例会(原則毎月第1水曜日夜)を開催した。参加は、部員12名及び区内で活動している中小企業診断士2名。
今回の会場は荒川仲町通り振組事務所。

主な議事は、①街なか商店塾(来年2月から開催)の参加店申込状況などの分析、②区振連二世研修会(青年部が運営担当で来年3月に開催予定)の準備状況報告、③区の支援を受けて実施する外国人観光客向けマップ制作事業の進行状況報告、④新年会の日程決定(2月9日月曜日夜。場所は未定)など。
部会終了後は、「割烹万年」で忘年会を開いた。

◆一店逸品運動今後の予定

区商連青年部が中心となり、運営している荒川区一店逸品運動研究会(12名中9名が青年部員)では、来年1月14日、日帰りで先進地の1つ、新潟県十日町市を視察する。参加予定の6名は全員青年部員。

また、3月の荒川区産業展には研究会各会員が開発または発掘した逸品(業種によっては写真)と、それらの一覧チラシを展示して区民にアピールする予定。

しんきんキャッシュカードなら、
全国約7,600店舗、約19,900台のCD・ATMのご利用が手数料無料。
全国にネットワークを持つしんきんならではのサービスです。

ゼロネットサービス時間帯 平日 8:45~18:00 入金・出金

※本サービスの対象とならない信用金庫CD・ATMが一部ございます。

☺☺ Face to Face 荒川区しんきん協議会

●朝日信用金庫 ●城北信用金庫 ●巣鴨信用金庫 ●瀧野川信用金庫 ●東京東信用金庫 (五十音順)
H24.4現在